

沖縄県の道路

沖縄県内の主要構造物



古宇利大橋



於茂登トンネル



池間大橋



宜名真トンネル

(1) 橋梁延長ベスト10

| 順位 | 路線名 | 橋梁名 | 橋長(m) | 完成年度 | 場所 | 備考 |
|----|----------------|-------------|-------|------|----------|------|
| 1 | 古宇利豊我地線 | 古宇利(にうり)大橋 | 1960 | H16 | 今帰仁村・名護市 | 県 |
| 2 | 美間地区一般県道豊道整備事業 | 末間(くりま)大橋 | 1690 | H6 | 宮古島市 | 宮古島市 |
| 3 | 池間大橋線 | 池間(いけま)大橋 | 1425 | H3 | 宮古島市 | 県 |
| 4 | 那覇港臨港道路1号線 | 泊(とまり)大橋 | 1118 | S61 | 那覇市 | 那覇市 |
| 5 | 国道506号 | 喜屋武(きやん)高架橋 | 1092 | H12 | 南風原町 | 国 |
| 6 | 国道506号 | 宮平(みやひら)高架橋 | 1074 | H10 | 南風原町 | 国 |
| 7 | 国道506号 | 山川(やまかわ)高架橋 | 1055 | H11 | 南風原町 | 国 |
| 8 | 国道329号 | 長堂(ながどう)橋 | 900 | H4 | 名護市 | 国 |
| 9 | 糸比嘉平安道路 | 浜比嘉(はまひが)大橋 | 900 | H8 | うるま市 | 県 |
| 10 | 国道506号 | 鏡波(のは)高架橋 | 865 | H12 | 豊見城市 | 国 |

(2) トンネル 延長ベスト10

| 順位 | 路線名 | トンネル名 | 延長(m) | 完成年度 | 場所 | 備考 |
|----|--------|----------------|-------|------|------|------|
| 1 | 国道506号 | 豊見城(とみぐすく)トンネル | 1,424 | H19 | 豊見城市 | 国 |
| 2 | 富野大川線 | 於茂登(おもと)トンネル | 1,174 | S61 | 石垣市 | 県 |
| 3 | 国道58号 | 宜名真(ぎなま)トンネル | 1,045 | S51 | 国頭村 | 国 |
| 4 | 白浜南風見線 | 西表(いりおもて)トンネル | 675 | H4 | 竹富町 | 県 |
| 5 | 国道58号 | 新与那(しんよな)トンネル | 559 | H6 | 国頭村 | 国 |
| 6 | 屋嘉恩納線 | 屋嘉(やか)トンネル | 524 | H元 | 金武町 | 県 |
| 7 | 名護運天港線 | 乙羽(おっぱ)トンネル | 361 | H元 | 今帰仁村 | 県 |
| 8 | 国道58号 | ウテダトンネル | 322 | S63 | 国頭村 | 国 |
| 9 | 名護運天港線 | 興我山(こがやま)トンネル | 306 | S63 | 今帰仁村 | 県 |
| 10 | 沖縄自動車道 | 喜舎場(きしゃば)トンネル | 215 | S62 | 北中城村 | 道路公団 |

写真を撮るパーキング とるば(安全な駐車場と、そこから歩いていける撮影スポットのことです。)



みなさんから、とるば情報を投稿していただきホームページ等で紹介しながら地域の活性化につなげていくものです。「とるば」を紹介することで、魅力ある観光づくりや地域経済の活性化につなげていきます。また、とるばの情報提供を行なうことにより、迷惑駐車や逃走運転の防止、これに伴う渋滞・交通事故の減少も期待されます。

詳しくは...

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 沖縄とるば事務局
〒900-0006 沖縄県おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎2号館
TEL 098-866-1914 FAX 098-861-9928
<http://okinawa.toruba.jp/>

日本風景街道は、全国各地の道を舞台とした様々な活動に対してできる限り門戸を広げることにより多種多様な風景街道を実現し、また、日本風景街道を国民的な運動として全国に展開することを目的に2007年9月より風景街道を公募することとなりました。沖縄地区についても現在北部、南部のパートナーシップが活動しております。

沖縄地方風景街道協議会 事務局
住所: 〒900-8530 沖縄県おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎2号館
担当: 沖縄総合事務局 道路建設課 道路整備係
TEL: 098-866-1914 (直通) FAX: 098-861-9928 お問い合わせ受付時間: 平日 9:00~17:00
E-mail: dourokensetsuka@ogb.cao.go.jp
<http://www.dg.ogb.go.jp/road/ir/fukei/index.html>



① 今帰仁城跡

(なきじんじょうあと)



琉球に統一王朝が樹立(1429年)される直前の三山時代(北山、中山、南山)の北山を治めた王国の居城。1416年に北山が中山によって滅ぼされた後には、琉球王府から派遣された北山監守の居城となった。史跡に指定されている。

③ 勝連城跡

(かつれんじょうあと)



琉球王国の王権が安定していく過程で、国王に最後まで抵抗した有力投司、阿麻利(あまわり)の居城。阿麻利は、1458年に国王の重臣で中城城に居城した護佐丸を滅ぼし、さらに王権の奪取をめざして国王の居城である首里城を攻めたが大失敗して滅びた。これにより首里城を中心とする中山の王権は安定した。史跡に指定されている。

④ 中城城跡

(なかぐすくじょうあと)



阿麻利(あまわり)を牽制するために、座喜味城主であった護佐丸が国王の命により移り住んだ城で、琉球王国の王権が安定していく過程で重要な役割を果たした。史跡に指定されている。

⑥ 園比屋武御嶽石門

(すぬひやんうたきいしもん)



園比屋武御嶽石門は、第二尚氏王統第3代王の尚真(在位1477~1526)によって創建された石門で、門の背後の樹林地は園比屋武御嶽と呼ばれる聖域となっている。門は重要文化財に、門とその敷地は史跡「首里城跡」の一部である。

⑦ 玉陵

(たまうどうん)



第二尚氏王統第3代王の尚真(在位1477~1526)によって築かれた第二尚氏王統の陵墓。近世日本の琉球地方において確立した、独自の石造記念建造物のデザインを示す貴重な事例である。重要文化財と史跡に指定されている。

⑤ 首里城跡

(しゅりじょうあと)



首里城は、三山時代は中山国王の居城であったが、1429年の琉球王国統一後は1879年に至るまで、琉球王国の居城として王国の政治・外交・文化の中心的役割を果たした。史跡に指定されている。

⑨ 斎場御嶽

(せーふあうたき)



1799年に造営された王家の別荘の庭園。王族の保養の場として使われただけでなく、中国皇帝の使者である冊封使を接待する場としても使われ、王府の外交面において重要な役割を果たした。識名園は、近世日本の琉球地方において確立した独自の庭園デザインを示す貴重な事例である。特別名勝に指定されている。



一般県道 具志川沖縄線(うるまし具志川)



2009年 沖縄県の道路

監修 沖縄県土木建設部
発行

2009

